

ツール

Warhammer View > ツール

ユーザーインターフェイス(UI)を変更する Mod、ボイスチャット(VC)やムービー撮影など WAR に関するツールの紹介ページです

このページの目次

[UI Mods](#)

[ボイスチャット](#)

[Ventrilo](#)

[Team Speak2](#)

[Mumble](#)

[ムービー撮影](#)

[fraps](#)

[dxtory](#)

[キャプチャカード](#)

[Bit Torrent クライアント](#)

UI Mods

インターフェイスなどの Mods と書式など。(将来単独ページへ移行)

[Warhammer Online: Age of Reckoning - CurseForge.com](#)

WAR API を利用した addon (LUA による Mod) プロジェクト公開所

参考: [WAR API - TheWarWiki](#)

ボイスチャット

手が塞がりがちな RvR での意思疎通に便利なので、マイク無しでもとりあえず聞ける状態にしておく方が良い。慣れないうちや聞くだけの人は設定から「ボタンを押しているときだけ発言」にした方が感度調整関係が楽。雑談込みで外人さんは特に使用率が高い。

簡単な手順としては、事前に一般設定やプロファイル作成を終わらせておき、サーバーを立てている人からIPアドレスを教えてもらい、自分のクライアントに入力して接続する。チャットルームの様な感じでグループのチャンネルなどへ移動して適当にボリューム調整。まずは普通に聞ける音量に、次に(あれば)自分のマイクがゲーム音を拾ってハウリングを起こすことが無いように感度などを弄る。

Ventrilo

<http://www.ventrilo.com/>

通称 vent。フリーソフト。TS2 よりも重いが音質は高い。

Team Speak2

<http://www.goteamspeak.com/>

通称 TS2。フリーソフト。vent よりも軽いが音質は低い。

Mumble

<http://mumble.sourceforge.net/>

オープンソース、日本語対応、低レイテンシ高音質のゲーム用 VC を目指すプロジェクト。

要点

上級者向け設定をチェック

オプション 「オーバーレイを有効にする」 のチェックを外す

不安定になって Mumble を再起動する時は、タスクマネージャで dbus-daemon.exe も殺す

参考: [#TOKINA wiki - Mumble \(マンブル\) インストール&設定ガイド](#)

ムービー撮影

単にプレイ記録を残したり、見直して発見や改善に。

どのツールでも言えることは、実画面よりも縮小して撮影するとファイルサイズが小さくなるのと引き替えに、画質とプレイ時のフレームレートは下がります。綺麗に撮りたいときは実サイズで撮ってから編集時にリサイズしましょう。

fraps

<http://www.fraps.com/>

超定番の外国産キャプチャツール。ユーザー数の多さや更新の積み重ねで安定している。

TIPS

ゲームクライアントよりも先に fraps を起動しておく方がよい。「Half-size」で撮ると縮小処理が加わって、録画負荷は高くなる。軽さを取るなら「Full-size」で。

シェアウェアで体験版には以下の制限がある。

最大 15 秒まで

Halh-size 固定

ロゴが入る

関連リンク

[FRAPS FAQ 日本語訳](#)

dxtory

<http://dxtory.com/>

新鋭の国産キャプチャツール。フォーラムなどサポートも日本語で利用できる。

シェアウェアで体験版には以下の制限がある。

大きめのロゴが入る

関連リンク

[動画の撮影...Dxtoryの設定説明](#)

キャプチャカード

ビデオカード out -> キャプチャカード in と経由するので、上記ツールよりも映像の品質は劣るが PC 負荷は低めであり、プレイ用 PC と録画用 PC を用意してこの方法でキャプチャするのがおそらく最も低負荷。ただしビデオカード(やドライバ)によっては安定しないことがある。

参考:[キャプボとグラボを使ったPCゲームの録画方法](#)

Bit Torrent クライアント

[uTorrent - The Lightweight and Efficient BitTorrent Client](#)
軽量クライアント、日本語対応、WAR クライアントのダウンロードに。

[ページトップへ戻る](#)
